感染対策委員会

委員長:掛屋 弘

1. 活動方針及び活動目標

大阪府内で暮らす地域住民を感染症から守るために、地域保健医療福祉における質の高い感染対策 の推進を図る。

2. 活動内容

実施項目 【開催場所】	内容	開催回数	委員
定例委員会 【マルイトOBPビル】 オンライン開催	 大阪府受託事業「地域で活躍する看護職員等の確保推進事業(人材育成)」感染症予防を実践・推進できる感染対策研修企画・実施報告・評価 大阪府看護協会感染管理地域ネットワーク支部別交流会実施報告と課題の検討 	全6回	16名

3. 活動実績

実施項目	内 容	開催日 等	参加者	
【開催場所】	1.3 H	N11 12 11 13	≥ /4H □	
感染症予防を実践・推	1) 中小規模病院で勤務する看護師対象スタッフ	7月8日	236名	
	コース	7月11日	230%□	
	2) 社会福祉施設で勤務する看護師等対象スタッ	7月18日	000 Ø	
	フコース	7月22日	283名	
	3) 中小規模病院で勤務する看護師対象リーダー	9月9,12日	57名	
	コース	9月17,19日		
	1) 为人与其长型。一种对于人工工艺的大型在11 户	9月25,30日		
進できる感染対策研修	4) 社会福祉施設で勤務する看護師等対象リーダーコース	10月3,9日	70名	
		10月22,25日		
	5) 社会福祉施設等で勤務する介護職員を対象と	11月18日 12月18日	186名	
	した研修			
	6) 社会福祉施設等で勤務する介護職員等を対象	10 🗆 1	33名	
	としたフォローアップ研修	12月4日		
フのは、最か上が江が	訪問看護ステーション協会主催	6月12日 9月18日 42名		
その他、感染対策研修	訪問看護管理者研修			
	第16回日本医療マネジメント学会大阪支部			
学会/研修会	学術集会口演			
	「社会福祉施設等への感染症予防対策強化のため	- U		
	の訪問事業報告	5月11日		
	一感染管理の専門家による感染症予防のため			
	の支援活動一」			
	第16回ICNJ近畿支部総会・地方会 講師			
	「社会福祉施設における感染対策強化	10月26日		
	~ICNとしてどう連携するか~」			

実施項目 【開催場所】	内 容	開催日 等	参加者
大阪府看護協会感染管理 地域ネットワーク支部別 交流会 ※ICN:感染管理認定看 護師等 LN:感染症予防を実践・ 推進できる感染対策研修 修了生	府北支部	6月11日 8月22日 11月28日 2月6日	ICN 計56名 LN 計41名
	府北西支部	6月11日 10月8日 2月4日	ICN 計13名 LN 計20名 その他 計35名
	府北東支部	6月15日 2月1日	ICN 計25名 LN 計32名 その他 計4名
	府東支部	6月28日 9月27日 11月29日 1月31日	ICN 計18名 LN 計41名
	市北支部	10月1日	ICN 計10名 LN 計9名
	市西支部	10月25日	ICN 計7名 LN 計7名
	市東支部	8月29日 2月20日	ICN 計10名 LN 計14名
	市南支部	10月29日 3月10日	ICN 計12名 LN 計21名
	堺支部	6月27日 10月24日 2月27日	ICN 計49名 LN 計81名
	府南支部	7月29日 11月18日 2月3日	ICN 計42名 LN 計47名
	泉南支部	6月26日 8月21日 9月11日 11月13日 3月12日	ICN 計47名 LN 計34名

【活動の概要】

- 1) 本委員会では、医療、福祉・介護施設、在宅等感染予防に関すること、感染対策に関する研修及び啓発事業に関することを審議した。中小規模病院および社会福祉施設で働く看護師等を対象にしたスタッフコース、リーダーコースでは、昨年度を上回る人数の受講があった。アンケート結果により、満足度の高い研修となり、例年同様、リーダーコース修了生は、研修終了後も積極的に施設の課題解決に向け取り組んでいることが、研修3か月後の実践報告でわかった。
- 2) リーダーコース修了生とICNの交流会を開催しており、参加者の満足度は非常に高いが、参加率が50%を下回っており、特に参加率の低い支部においては、開催方法の検討が必要である。
- 3) 研修修了生の感染管理に係る実践力の段階レベル(感染管理スキル標準)を作成した。修了生は自身のレベルを把握し、研鑽を続けるための参考にしてもらうこと、研修企画側もレベルアップに応じた企画の参考にしていく。次年度は、修了生の持つ課題として最も多い手指衛生と環境衛生の研修をレベル2以上の修了生を対象に開講する予定である。

4. 課題・その他

- 1) 交流会参加率を上げるための開催方法の検討
- 2) 大阪府感染症予防計画の取組みの1つとして、地域における情報連携のための「地域包括的感染症対策プラットフォーム」が構築された。大阪府看護協会感染管理地域ネットワークでは、この情報基盤を活用した地域内の連携を更に強化するために積極的な活動を推進していく。